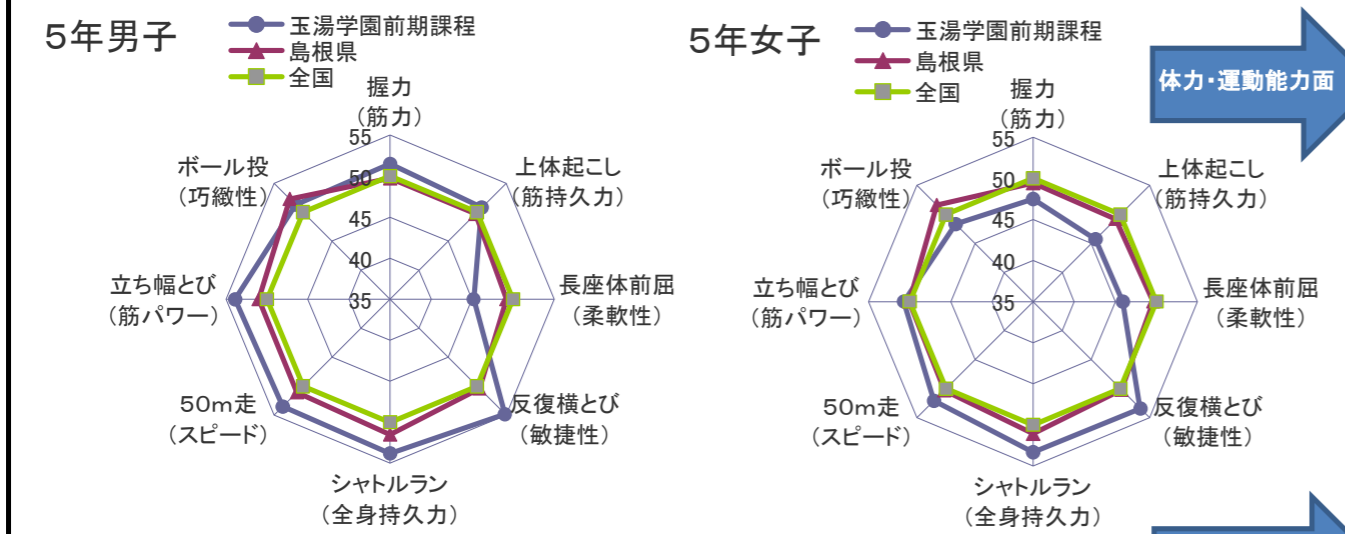
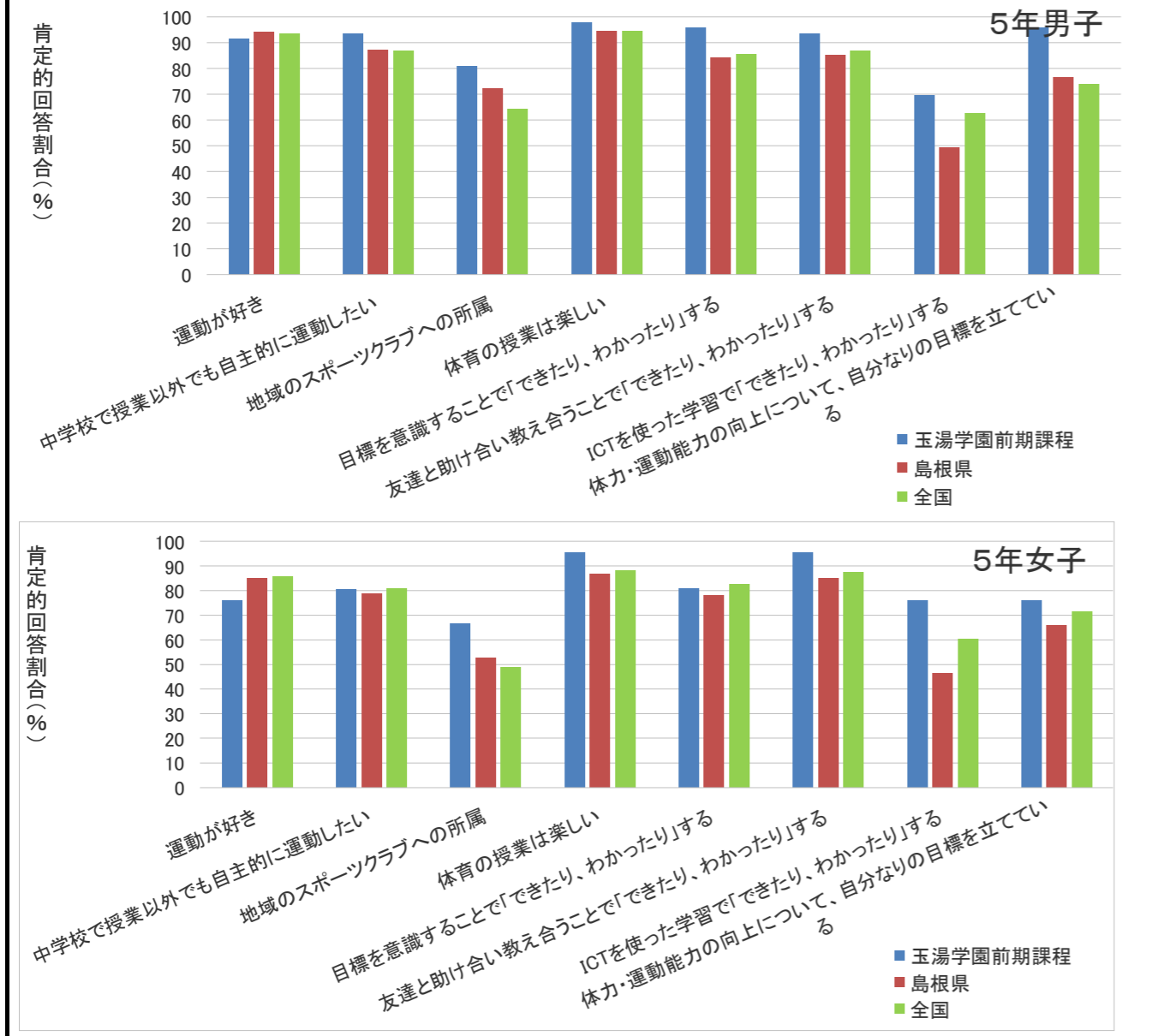


玉湯学園前期課程

(1) 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)



全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査＜意識調査＞の結果
(体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



(2) 調査結果の分析

① 体力・運動能力面 全国(偏差値)との比較

	握力 (筋力)	上体起こし (筋持久力)	長座体前屈 (柔軟性)	反復横とび (敏捷性)	シャトルラン (全身持久力)	50m走 (スピード)	立ち幅とび (筋パワー)	ボール投 (巧緻性)
男子	1.5	0.8	-4.8	4.8	3.8	3.5	3.9	1.3
女子	-2.5	-4.3	-4.1	3.4	3.3	2.1	0.7	-1.7

【-5p以上】 【-5~-2p】 【-2~0p】 【0~2p】 【2~5p】 【5p以上】
弱み ← → 強み

② 意識面 全国(割合%)との比較

	運動が好き	中学校で授業以外でも自主的に運動したい	地域のスポーツクラブへの所属	体育の授業は楽しい	目標を意識することで「できたり、わかったり」する	友達と助け合い教え合うことで「できたり、わかったり」する	ICTを使った学習で「できたり、わかったり」する	体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている
男子	-1.9	6.5	16.5	3.3	10.1	6.8	7.0	21.9
女子	-9.6	-0.1	17.9	7.1	-1.6	7.8	16.0	4.9

【-7%以上】 【-7~-3%】 【-3~0%】 【0~3%】 【3~7%】 【7%以上】
弱み ← → 強み

(3) 令和8年度の方針【学校全体での取組】

- ① 体力向上や体育授業に関する校内研修会等の計画について
 - 年度初めに体育の校内研修を兼ねた体育開きを公開し、マネジメント等の共通理解を図る。
 - 4年生の逆上がりの達成率が目標の60%に到達しなかった。今年度取り組んだ五種目走や鉄棒セットを来年度も継続して、当面の逆上がり達成率の目標値を60%とする。
 - 水泳学習を「泳力向上の学習」から「命を守る学習」へとねらいを明確に変える。
- ② 体育科授業の工夫・改善について
 - 1年生から6年生までの年間指導計画をまとめ、どの学年も同系統の学習が同時期に行えるようにする。
- ③ 体育授業以外の活動の工夫について
 - 児童生徒会と連携し、鉄棒運動など体力向上につながる運動(運動遊び)ができるように計画していく。
 - 校内の体育部を中心に、鉄棒まわりの環境整備(地面を耕す)などを定期的に行う。また、体育の授業で効果的だった教具などは、学年だけでなく、学園全体で共有するようにする。
- ④ 家庭・地域、近隣の学校・園等との連携、情報発信について
 - たまゆ幼稚園と連携をとり、校庭や体育館を効果的に使って、低学年との交流などができるように図っていく。